

福祉だより つしま

社会福祉法人 津島市社会福祉協議会

第 92 号

発行所
津島市上之町 1-60
社会福祉法人
津島市社会福祉協議会
TEL 25-8411
FAX 25-8411

知ってください。 じつは、いつもみなさまの身近にいます。 社会福祉法人津島市社会福祉協議会（社協：しゃきょう）を ご存知ですか？

わたしたちは津島市総合保健福祉センター内でさまざまな地域福祉活動をしています。たとえば「車いす」や「介護ベッド」の貸し出し、「募金活動」「法律・心配ごと・結婚」などの相談事業。

また、ボランティア活動の拠点となる「ボランティアセンター」も社協にあります。学校の「福祉教育」に資材も提供しています。点字器や高齢者疑似体験セットなど、みなさん手にしたことありませんか？

そのほか、介護保険制度や、障がい者支援制度について対応できるスタッフもいます。毎年7月になると、みなさまのお手元に「会員募集」のお願いに関する回覧が届くと思います。

お預かりした会費は、みなさまの暮らしや地域を豊かにするために役立てていきますので、ご協力をお願いいたします。

社会福祉協議会のこと。

たとえば、 「車いすや介護ベッドを借りたい」とき。



障がい者手帳をもっている

介護認定を受けていて、毎日の起き上がりや歩行が大変

けがをして、一時的に生活が不自由

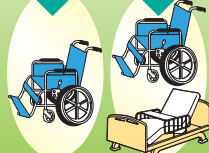
旅行に行きたい！車椅子があったらいいなあ…

身体・知的・精神

身体 1,2,3級

要支援1、要支援2
要介護1

借りることができるもの



期間

最長3年

最長2ヶ月

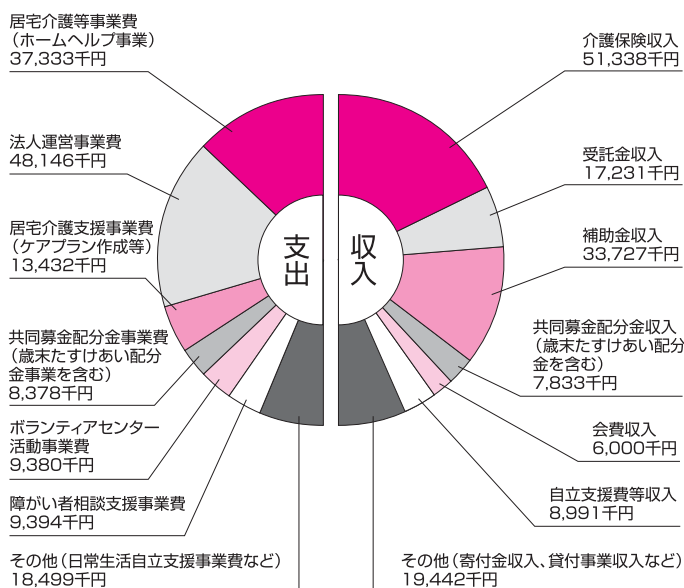
最長1週間

津島市民が対象となります。社協会員世帯は無料で貸し出します。申請時に必要なもの・不明な点は、社協へお問い合わせください。

決算報告・予算概要……………2
会員募集のお願い・立春のつどい……………3
コミュニティコーナ……………4
介護の悩み解決！ヘルパーだより……………5
なるほど☆ふくし……………6
ふれあい子どもお楽しみ会……………6
ボランティア情報……………7
善意をありがとう……………8

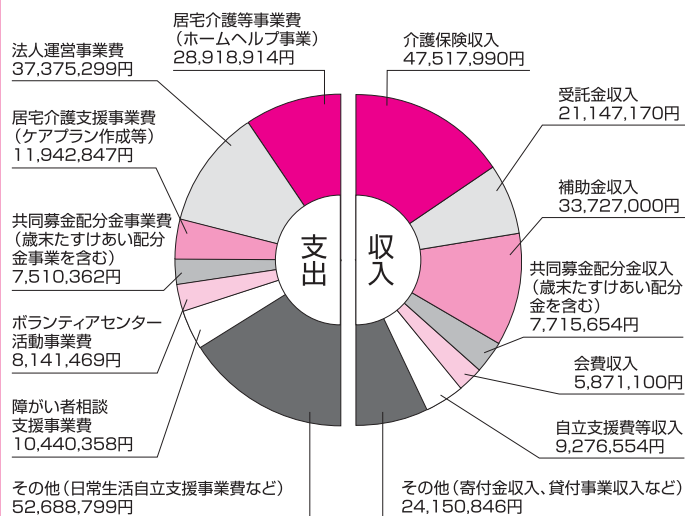
平成25年度 社会福祉協議会予算概要

一般会計予算額：144,562千円



平成24年度 社会福祉協議会決算報告

収入：149,406,314円



支出：157,018,048円

不足分については、前年度繰越金を充てています。

平成25年度の主な事業計画

- ◆福祉活動の振興
 - ①会員募集の推進
 - ②社会福祉大会にて、福祉功労者を顕彰
- ◆地域福祉・在宅福祉の充実拡大
 - ①ふれあい子どもお楽しみ会
 - ②介護ベッド・車いす等の貸し出し
 - ③ひとり暮らし老人のつどい
 - ④ひとり暮らし老人及び高齢者世帯対象「立春のつどい」
 - ⑤おもちゃ図書館の開館 (毎週金曜日)
 - ⑥母と子のふれあい社会見学
 - ⑦ふれあいサロンの開催
- ◆ボランティア活動の振興
 - ①ボランティアに関する相談及び情報の提供
 - ②ボランティア講座の開催
 - ③福祉教育への協力
 - ④青少年ボランティア福祉体験学習事業の開催
 - ⑤シニアサイン講習会の開催
- ◆社会福祉協議会の基盤強化
 - ①理事・評議員会及び職員の各種研修会への積極的参加
 - ②「福祉だよりつしま」の発行
- ◆居宅介護支援事業
- ◆訪問介護事業
- ◆相談事業
 - ①心配ごと相談所の開設 (第2・4金曜日)
 - ②法律相談所の開設 (第1・3火曜日)
 - ③結婚相談所の開設 (毎週月曜日と木曜日)
- ◆津島市からの受託事業
 - ①各種ホームヘルプサービス事業
 - ②障がい者相談支援事業
 - ③介護支援ボランティア事業
- ◆愛知県社会福祉協議会からの受託事業
 - ①生活福祉資金・くらし資金の貸付
 - ②日常生活自立支援事業
- ◆共同募金運動・歳末たすけあい募金運動の推進
- ◆地区社協事業
 - ①地区社協の活動推進と拡大・強化
 - ②各校区コミュニティへの協力と協働
- ◆海部地方防災ボランティアコーディネーター養成講座に対する支援

平成24年度の事業報告

- ◆福祉活動の振興
 - ①会員募集 (15,478件)
 - ②社会福祉大会の開催 (12月2日)
- ◆地域福祉・在宅福祉の充実拡大
 - ①ふれあい子ども音楽会 (240人)
 - ②ふれあい子どもお楽しみ会 (240人)
 - ③介護ベッド (24件)・車いす (55件) の貸し出し
 - ④ひとり暮らし老人のつどい (33人)
 - ⑤ひとり暮らし老人及び高齢者世帯対象「立春のつどい」 (102人)
 - ⑥おもちゃ図書館の開館 (1,427人)
 - ⑦母と子のふれあい社会見学 (22人)
- ◆ボランティア活動の振興
 - ①ボランティア講座の開催 (シニアサイン講座・点訳入門講座・ガイドボランティア講座)
- ◆社会福祉協議会の基盤強化
 - ①「福祉だよりつしま」の発行 (年3回)
- ◆居宅介護支援事業
 - ①居宅介護支援事業 (実利用者 110人)
- ◆訪問介護事業
 - ①訪問介護事業 (実利用者 105人)
- ◆相談事業
 - ①心配ごと相談所の開設 (相談件数 44件)
 - ②法律相談所の開設 (相談件数 92件)
 - ③結婚相談所の開設 (成立 1件)
- ◆津島市からの受託事業
 - ①障がい者相談支援事業 (相談者 1,036人 実利用者 514人)
 - ②介護支援ボランティア事業 (登録者178人)
- ◆愛知県社会福祉協議会からの受託事業
 - ①生活福祉資金 (3件)・くらし資金の貸付 (2件)
 - ②日常生活自立支援事業 (33件)
- ◆共同募金運動・歳末たすけあい募金運動の推進
- ◆地区社協事業
 - ①小学校区コミュニティ行事への協力 (参加校区5校区、参加職員延22人)
- ◆海部地域防災ボランティアコーディネーター養成講座に対する支援 (参加職員4人)

人にやさしいまちづくりのために

会員募集のお願い

皆様からの会費を財源の一つとして

- ひとり暮らし老人や障がいのある方への支援
- 子どもの健全育成事業
- ボランティアの育成事業
- 福祉相談事業（法律・心配ごと・結婚）
- 社会福祉大会（顕彰と講演）
- 各種の在宅福祉事業
- 各小学校区コミュニティ推進協議会との連携

これらの取り組みにより、豊かな地域づくりに努めています。

民生児童委員、各町内嘱託員の協力を得て会員募集を行いますので、趣旨をご理解のうえ、一人でも多くの皆様が会員としてご加入くださいますようお願い申し上げます。



毎年7月1日～7月31日は会員募集の強化月間となっています。

一般会員（世帯単位の会員）	500円
協力会員（世帯単位、個人の会員）	2,000円 以上
法人会員（会社、事務所、団体等の会員）	3,000円 以上

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

大盛況!! 立春のつどい

平成25年2月2日(土)

威勢のいい太鼓の音で幕を開けてくれたのは、「太鼓サークルぽんぽこ」さんです。お腹の芯まで響く迫力についつい体にも力が入りました。

息もつかせぬ和太鼓メドレーをたっぷり満喫したあとは、「経大亭勝笑」師匠による漫談で大爆笑の連発! つどいのトリをつとめてくださったのが、ボランティアグループ「和の会」のみなさんです。

壇上のスクリーンに映し出した紙芝居に、臨場感あふれるナレーションや音響が巧みに組み合わせられていました。

上演の「いなむらの火を消すな」は、大津波を乗り越えた先人の知恵を現代に伝えるものです。

ただお話を聴くより心に響き、みなさん引き込まれている様子でした。

おかげさまで盛況のうちに幕を閉じたつどいでしたが、次回はお申込みいただく皆様全員にご入場頂けるよう計画していますので、どうぞお楽しみに!



コミュニティコーナー

西小学校区コミュニティ推進協議会 春のウォークラリー開催

平成25年5月12日(日)

晴天に恵まれた日曜日、校区内の歴史的資源をめぐるウォークラリーが開催されました。参加者は約180人。楽しくお話しなが歩くグループ、ガイドボランティアさんの話に真剣に耳を傾けるかた、はじめて参加した親子などそれぞれ有意義な時間をすごしました。
秋のウォークラリーも開催されますのでぜひご参加ください。



東小学校区コミュニティ推進協議会 雅楽演奏会

平成25年6月3日(月)

東コミュニティ・津島市立東小学校の共催で学校創立80周年を記念し、雅楽演奏会が開催されました。小学3年生以上の生徒と地域の方が参加され、みやびなひとときとなりました。
ていねいな楽器の説明に耳をかたむけ、千年以上の歴史ある雅楽を楽しみました。



北小学校区コミュニティ推進協議会 北コミ健康セミナー開催

平成25年6月16日(日)

津島市健康推進課より講師を迎え、健康セミナーを開催しました。
はじめての講座開催にもかかわらず、たくさんの参加があり健康への関心の高さがうかがえました。
認知症予防に関することや、健康な体作りに大切な食事のはなし、その食事をいつまでもおいしく食べるための歯の健康についてなど、体操も交えながら楽しく学ぶことができました。



社会福祉協議会では、各小学校区コミュニティ推進協議会さんと協力して市民のみなさんの交流のお手伝いをしていきたいと考えています。ぜひお気軽に声をかけてください。



介護の悩み、ケアマネと一緒に解決しましょう!

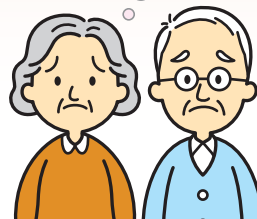
おじいさんが足が悪くて布団から起きるのも大変...

毎日世話しているから自分の用事がなかなかできないわ...



介護ベッドや歩行器の使用はどうか。

日帰りで出かけてもらいましょう。



年にとって体力や気力がなくなって、家事ができないわ...

泊まりがけの仕事があるけど、母を一人でおいておけないな...



買い物や調理を手伝ってもらいましょう。

何日か施設に泊まれるサービスがあります。



まずは、ご連絡ください。
(介護保険代行申請も行います)

相談窓口 つしまし社協居宅介護支援事業所
(津島市総合保健福祉センター内)
☎27-1023 FAX27-1030

ヘルパーだより

平成25年6月8日(土)

津島市総合保健福祉センターにて、ヘルパー研修を行いました。今回は、津島市民病院の講師を招いて、「嚥下^{えんげ}について」「高齢者の食事と介助方法」「歯磨き介助について」をテーマに学びました。



歯みがきをしないと口の中には菌がいっぱい!!!
口の中を清潔にすることで肺炎など病気の予防ができることを学びました。

利用者さんに満足していただけるサービスが提供できるよう、頑張っています。



とろみ剤の体験をしました。食事介助は、ひと口の量と次に口へ運ぶタイミングが大切。ゆっくり、確実に!

パンやゼリーをかまずに飲みこむのは予想以上に辛かったなあ。かんで食べるって大切ですね。



つしまし社協訪問介護事業所 ☎25-8412 FAX25-8419

なるほど★ふくし vol.1

『赤い羽根』って聞いたことある!?

もうすぐ夏休みですね。宿題のポスターや習字で『赤い羽根』に取り組んでくれた人もいますよね。でも『赤い羽根』って……？
今回は、赤い羽根共同募金について紹介しま～す。



なぜ『赤い羽根』なの？

昔、ヨーロッパやアメリカで「善い行い」や「勇気」のしるしとされてきました。

何に使っているの？

集まった募金の約70%は、集めた地域のために使います。津島市では、体の不自由な方のために車いす・介護ベッドの貸し出し、一人暮らしの方やおじいさん、おばあさんだけで暮らしている方が元気になるようなイベントの開催、学校での手話や点字・盲導犬の授業、園児さんや障がいを持つ子どもさんむけのお楽しみ会などに使われています。
残りの約30%は愛知県全体で使っています。大きな地震など災害が起こったときには被災地のためにみんなの募金が使われています。

どうやって集めるの？

赤い羽根共同募金は10月～12月にかけて、みなさんの住む町内の役員さんに集めていただいています。その他、会社や学校を通じてお願いしたり、駅前・スーパーでボランティアさんが募金箱を持って呼びかけています。

ふれあい子どもお楽しみ会

市内在住・在園の未就学児や障がい児とその保護者の方を対象にふれあい子どもお楽しみ会を開催します。子どもたちだけでなく、大人の方にも楽しんで頂ける内容です。

■と き／平成25年8月17日(土) 午前10時30分から11時30分まで

■ところ／津島市文化会館小ホール

■参加費／無料 ■定 員／240名

■内 容／うたのおねえさん&おにいさんのみんなとあそびまショー

◎申込方法／往復はがきに①住所②氏名③電話番号④希望人数(1家族4名まで)を、返信用に住所、氏名を記入して下記宛先まで。応募者多数の場合は、抽選となります。

◎申込期間／7月1日(月)から7月16日(火)消印有効

結果は7月末頃に返信はがきでお知らせします。

◎宛先・問合せ／〒496-0863 津島市上之町1-60

津島市社会福祉協議会 福祉サービスグループ (☎23-4556)



ポラナビ vol.6

西尾張ブロックボランティアフェスティバル

平成25年2月24日(日)
弥富市総合社会教育センター

津島市社会福祉協議会に登録しているボランティアグループと津島市内の福祉施設が参加!!

たくさんの方がフェスティバルに参加され、ボランティアグループの活動内容を知っていただく機会となりました。また、ボランティア実践者同士で活動の紹介等を行うことで、より一層ボランティア同士のつながりが出来たのではないのでしょうか。



出展団体

手話サークル「あゆみ」
点読虫（点字）
手話サークル かたくりの会
津島市女性の会
NPO法人 防災津島の会

出店施設

しらさぎ福祉園 あいさんハウス



シニアサイン講座開催しました

平成24年9月～平成25年2月

講座には12名の方が参加され、10回の講座では毎回さまざまな場面で使えるサインを学びました。簡単なのでいつでも使えると好評でした。

シニアサインとは…

高齢者等とのコミュニケーションのひとつとして取り入れられているものです。手話とは違い、覚えるものではなく、自然に身に付いている身ぶりを使います。

講座案内

今年度講座を開催します!!!

シニアサイン講座

9月から2月の第2、3水曜日の午後に神守公民館にて開催予定です。9月号の市政のひろばでお知らせします。

点訳講座

開催は10月下旬ごろの予定です。次号（10月号）でお知らせします。

是非参加してくださいね!



つしま＊げんきボランティアさん活躍!

平成25年4月25日(木)～5月6日(月)

藤まつり期間中、つしま＊げんきボランティアさんが障がいを持つ方たちと授産製品の販売を行いました。通りかかる来場者に元気よく声をかけ笑顔で接客し、たくさんの方たちとのふれあいを楽しめました。



善意をありがとう

平成24年11月23日～平成25年5月31日（敬称略・順不同）

全建愛知津島支部	16,500円
県立津島北高等学校	32,607円
海部東農業協同組合 代表理事組合長 青木敏己 女性部代表 若山久美子	40,000円
湯楽	41,009円
佐藤	10,000円
ボランティアサークル若竹	4,388円
大竹左官工業所 堀田	現金
名古屋ヤクルト販売株式会社	11,515円

富士観光(有)コンコルド880 愛西日比野駅前店	お菓子 計6箱
パートナーの会 代表 袴田勝世	車いす 2台
津島神社	清酒 12本 酢 5本 醤油 12本

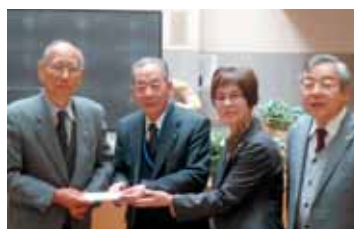
皆様の温かいお気持ちに 感謝申し上げます。

頂いたお菓子や物品は、障がい者施設にお配りしたり、事業実施の際、袋詰めして参加の皆様にプレゼントするなど、お喜び頂いています。

また、窓口を設置している募金箱に888円の寄付がありました。

つしま＊げんきボランティア登録者からも寄付をいただいています。

ありがとうございました。



▲海部東農業協同組合



▲名古屋ヤクルト販売(株)



▲県立津島北高等学校

これ、見かけたことありませんか？

これは、津島市社会福祉協議会が毎月発行しているお便りです。

公民館、図書館、文化会館をはじめ、みなさんが買い物に行かれるヨシツヤさんや、ヤマナカ神守店さんにもあります。

介護のことやボランティアのこと、イベント情報も盛りだくさんです。

ぜひ、見つけて読んで下さいね。



苦情解決相談

社会福祉協議会の福祉サービスを利用している方の権利を保障し、福祉サービスの質の向上を図るため、苦情解決相談日を設けています。相談には、公平性を確保するため第三者委員が対応します。ただし、相談日の1週間前までに予約が必要です。

相談日／毎月第1水曜日（祝日を除く）
午後1時～午後3時

場 所／津島市総合保健福祉センター
2階市民相談室

予約・問合せ／福祉サービスグループ
☎23-4556

社会福祉法人 津島市社会福祉協議会

津島市上之町1-60 TEL・FAX (0567) 25-8411

URL : <http://www.tsushima-shakyo.or.jp> E-mail : info@tsushima-shakyo.or.jp

津島市社会福祉協議会

検索